

◎今後期待される地域・学校のクラブ活動（現在行われている部活動の多くは、以下のクラブＡ・ＢまたはＤへ移行となる）

地域クラブＡ：活動を望む児童生徒が学校や地域に関係なく活動（中体連の大会参加は種目による）

地域クラブＢ：中学校（合同・拠点校含む）を中心として、学校及び地域で活動  
（中体連の大会や文化部のコンクール等へ出場）

地域クラブＣ：休日中心に行う地域クラブ活動。複数加入も可。（新たな設立。生涯学習につなげたい）

地域クラブＤ：平日の放課後、地域指導者による学校内を中心とした活動。（小・中学生合同の活動も可能）

校内クラブ活動：学校単位で放課後に行う活動。地域指導者を探したい。（特色のある活動として実施可能か）

民間のスポーツクラブ

名簿提供  
情報共有

事務局（未定）  
教育委員会 学校教育課・生涯学習課  
文化スポーツ振興課

名簿提供  
情報共有  
指導者等

既存の文化芸術クラブ

総合型地域スポーツクラブ

中野市体育協会

スポーツ少年団

中野市文化芸術協会

新しい地域のスポーツクラブ（A・B）  
野球・ソフト・サッカー・バレー・バスケ・ソフトテニス・卓球・陸上・スキー 等

新しい地域の文化芸術クラブ（A・B）吹奏楽・合唱（D）美術・パソコン・英会話・演劇文芸・ロボコン 等

地域で行われる休日中心のクラブ活動（地域クラブC）

学校で行う平日中心の校内クラブ活動

| 5 地域クラブへの移行例            |                                        | 部活動                       | 地域クラブ                                                                             |                                                                                      |                                       |
|-------------------------|----------------------------------------|---------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------|
| 対象                      | R 5 の状況                                | R 6 年度                    | R 7 年度                                                                            | R 8 年度                                                                               | 備 考                                   |
| 中学校部活動 A                | 部活動指導員・外部指導者が関わり、休日も活動                 | 地域クラブへ移行                  |  | 地域クラブへ移行<br>・平日も含め、地域指導者による指導                                                        | 地域クラブ A 型を目指す                         |
| 中学校部活動 B 1              | 外部指導者はいるが、基本は教員が指導している                 | 休日の地域移行を目指す<br>・地域の指導者を育成 |  | 休日は地域クラブへ<br>・平日はできる範囲で学校部活動として実施                                                    | 当面は地域クラブ B 型から                        |
| 中学校部活動 B 2              | 教員のみで指導し、休日にも実施している                    | 地域移行のあり方を検討<br>・地域指導者を探す  |  | 地域指導者がいない場合は、休日は実施しない                                                                | 休日の移行方向について検討し、B 型への移行か他の地域クラブで活動か    |
| 中学校部活動 B 3              | 学校単独での活動が難しい状況                         | 合同部活動、地域との連携を図り、活動保障をする   | 中野市全体等の広域クラブでの活動も検討                                                               | 中野市全体等の広域クラブでの活動開始<br>・平日の活動は各学校で                                                    | 地域クラブ A か B 型へ                        |
| 中学校部活動 D                | 主に平日の放課後のみ実施<br>(文化部活動等)               | 部活動として実施<br>・地域指導者も探す     | 部活動として実施<br>・地域指導者も探す<br>・R 8 年度以降の方向を学校で決定                                       | 部活動として実施<br>・教員の負担を減らすために、実施時間・顧問数等工夫                                                | 当面は部活動での実施も可とするが、地域クラブ D 型または C 型へ    |
| スポーツ少年団<br>総合型地域スポーツクラブ |                                        | ・中学生の参加者名簿提出<br>・情報提供と共有  | ・中学生の参加者名簿提出<br>・情報提供と共有                                                          | ・中学生の参加者名簿提出<br>・情報提供と共有                                                             | 部活動との連携を図りながら活動を継続<br>・地域クラブの先進例として扱う |
| 地域クラブ A・B 型             | クラブチームとして活動している団体<br>社会体育として部活動を補完する団体 | 地域クラブ認定開始<br>・認定基準策定      | 正式認定を受けた活動開始<br>・認定審査<br>・助成、支援開始                                                 | クラブの拡大を目指す<br>・助成、支援<br>・認定審査                                                        | 事務局で活動内容等把握し、継続運営ができるよう指導する。          |
| 地域クラブ C・D 型             | 現在活動しているクラブはない                         | 方向性を示す                    | 新たな地域クラブも検討<br>・認定開始                                                              |  | 新たな種目等、広く楽しむ活動も含めて検討していく              |
| 中野市以外の地域クラブ活動           | 広域募集のクラブもある<br>・中野市から参加している生徒もいる       |                           |                                                                                   |                                                                                      | 今回の移行対象外                              |
| 民間のスポーツクラブ              |                                        |                           | ・可能な場合、中学生の参加者名簿提出                                                                | ・可能な場合、中学生の参加者名簿提出                                                                   | 今回の移行対象外                              |

## 6 地域クラブの認定について（案）

○認定基準案（他の自治体のものを参考に進める）

- ①中野市及び県の部活動指針に則った活動をするクラブであること。（目的、活動日数・時間、指導者 等）
- ②活動目標や内容を生徒・保護者に周知し、加入生徒の理解を得たクラブであること。  
※地域クラブの目的や活動は多様と思われる。中学生が中心に活動する多くのクラブを認定したい。  
※既存の総合型地域スポーツクラブやスポーツ少年団も地域クラブとして認定したい。

○助成や環境整備について

- ①受益者負担を原則とする。認定を受けた地域クラブに対しては、継続的な運営や保護者負担の軽減のために支援を行う。
- ②助成内容は今後検討する。指導者への報酬・謝礼、クラブの運営計画・報告等の事務手続きへの補助等の要望あり。
- ③上位大会出場時の経費補助、指導員資格等の受験補助、体育・文化施設使用時の減免等の要望あり。
- ④必要な備品（例：ネット、ゴール、ピアノ等）の無償使用、部活動で使用していた物品やユニフォーム等の使用要望あり。
- ⑤練習や活動の場所、参加生徒の移動手段等についての意見・要望も多い。一般利用者や部活動利用との重複等も課題である。
- ⑥地域指導者に対しては様々な要望がある。競技団体と教員・保護者の代表者等で情報共有し意見交換する機会を設けたい。  
※R 6 年度から実施できることは何か検討し、地域移行したクラブの運営が頓挫しないような支援をしたい。